

e-learning 研究会（第2回）発表資料：StreamAuthor を利用して

07/5/31

経済学部 大倉 真人

(1)StreamAuthor を利用した授業について

- ①授業名：保険論（経済学部）
- ②実施日：5月28日（月）2時限目
- ③受講生数：200名弱（履修者数270名程度。3,4年生）
→経済学部は受講生の数が多い授業が少ない

(2)StreamAuthor を利用することによるメリット

- ①授業を再度受けることが可能となることによる復習効果
- ②授業欠席者に対するフォローアップ
→経済学部における「夜間主コース」の存在
(※6時限目（夜間主コースの1時限目）の開始時間＝18時)
- ③自身の授業の進め方に対する検証を行う上で有力なツールとなりうる

(3) StreamAuthor を利用する際の留意点

- ①StreamAuthor の価格について
- ②どの授業に StreamAuthor を利用するのが最適なのか？
→過度の利用は学生の授業出席意欲を低下させる可能性がある
- ③パスワード化の必要性

(4) StreamAuthor を利用しての感想